

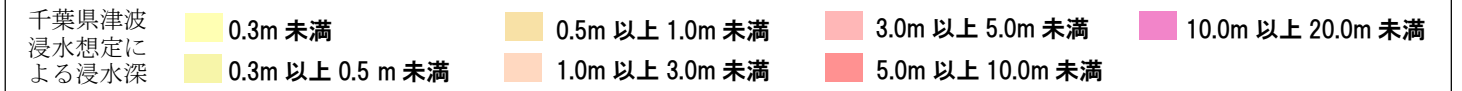
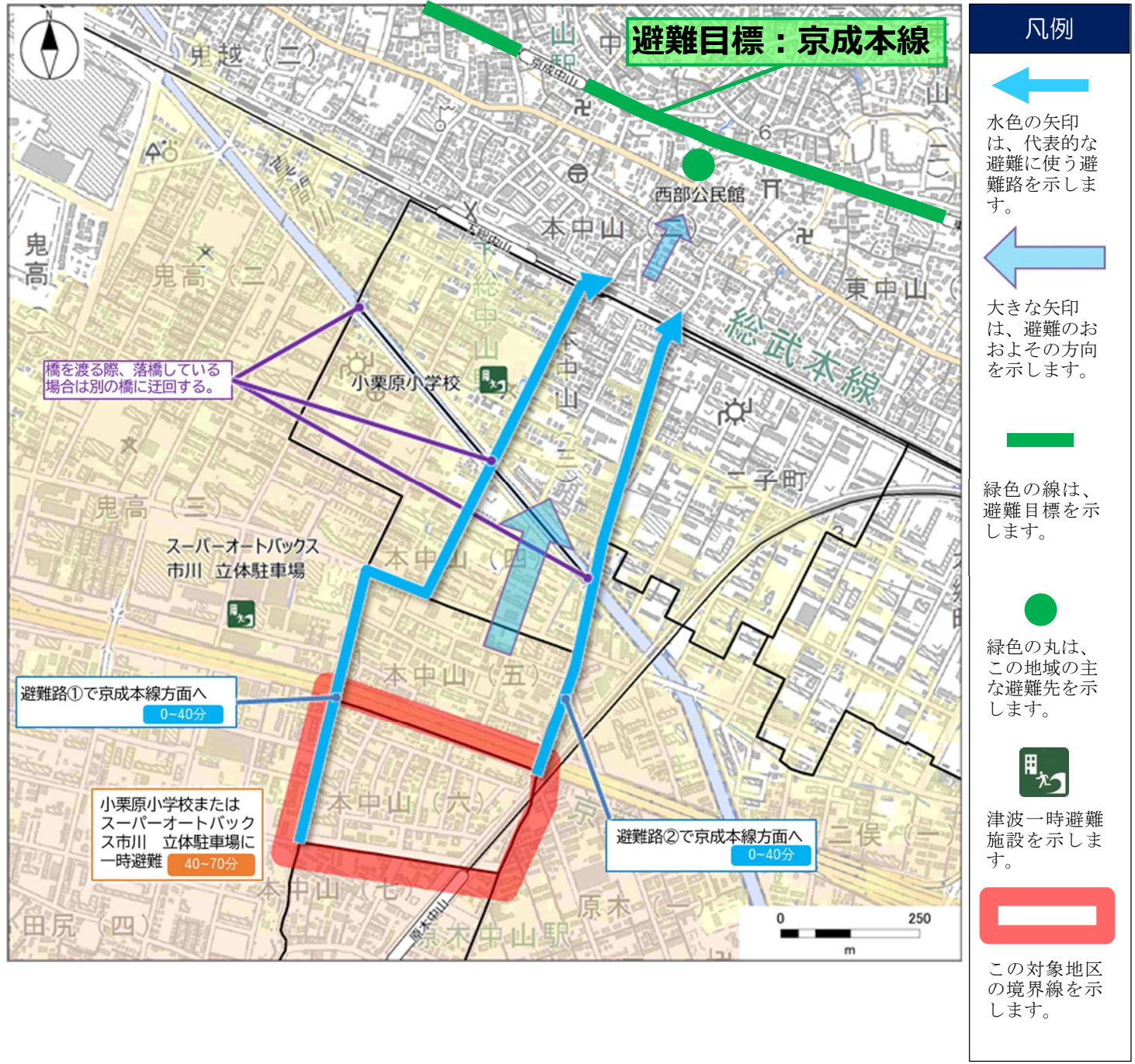
(2) 本中山六丁目

人口	昼間人口	1,308人	夜間人口	1,869人
想定される危険性	最大浸水深 (地点は右図参照)	3.0~5.0m ※千葉県津波浸水想定の場合		
	津波到達時間	70分 ※千葉県津波浸水想定の場合		
	液状化発生の危険性	中央部と南東部の一部で「極めて高い」、そのほかの地域で「高い」または「やや高い」 ※平成29・30年度船橋市防災アセスメント調査(千葉県北西部直下地震)による予測の場合		
避難方法の考え方	避難方法B: 避難対象地域の外を目指すことを基本に、津波到達予想時刻までの時間などの状況により、津波一時避難施設や頑丈な建物の上階に垂直避難する。			
	<p>地震発生から40分後、避難行動が遅れた人は津波一時避難施設への避難を行う。</p> <p>地震発生から70分後、避難の余裕がないときは近くの頑丈な建物等に緊急避難を行う。</p> <p>※この時間軸は千葉県津波浸水想定の場合による一例であり、実際には、テレビ・ラジオ等あらゆる手段を用いて情報を収集し、避難行動の判断をする必要がある。</p> <p>※避難路は、真間川沿いを一部通過することになるため、津波到達時間等に十分注意し、避難を行う。</p>			
避難目標	京成本線			
避難先	西部公民館 (津波一時避難施設) : 小栗原小学校、スーパーオートバックス市川 立体駐車場			
推奨される具体的な避難行動(避難路や避難先)	<p>【0~40分】</p> <p>避難路①から真間川を越えて京成本線方面へ。 避難路②から真間川を越えて京成本線方面へ。</p> <p>【40分~70分】</p> <p>上記および右図記載の津波一時避難施設(小栗原小学校、スーパーオートバックス市川 立体駐車場)へ。</p> <p>※河川や水路に近い道で避難する時は、周囲の安全をよく確認すること。</p> <p>※避難目標まで遠く、移動に伴う危険があると考えられる場合は、無理に移動は行わず、頑丈な建物の上階へ避難する。</p>			
(参考) 周辺の津波一時避難施設	—			

43
基本となる避難方法

対象地区を含む周辺図(および周辺の避難施設・避難路・避難方向)			
避難目標	京成本線	避難先	西部公民館、(津波一時避難施設)小栗原小学校、スーパーオートバックス市川 立体駐車場

- 避難は徒歩にて、地図の避難路を参考に避難目標を越えて遠くの高台や避難先を目指すことを基本とします。
- 下図は一例であり災害時には、周辺や自らの身体の状態から判断して避難行動をとり、安全確保に努めます。



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図 25000 を複製したものである。(承認番号 令元情複、第 551 号)